

花まるたより

2025
106

Hanamaru
Monthly
Newsletter





2025年6月

なぜペー

花まる学習会の原点であるなぞペーの市販版「考える力がつく算数脳パズルなぞペー」シリーズ（草思社）がまもなく累計100万部を突破しそうと連絡を受けました。ここまで支えてくださったみなさまのおかげです。ありがとうございます。

創立の頃の思いはよく覚えています。なぜ幼児期の学習教室は計算の反復のようなものしかないのだろう。計算なんて家でちゃんとすれば誰だってできるし、仮に遅れていても小学校高学年以降に本人が「よし」と意識改革すれば、あつという間に追いつける「作業課題」である。本当にその人の一生に大差をつけるのは、補助線が浮かぶが浮かばないか、立体を自由自在に想像できるか、論理的に複雑な課題にめげずにエラーなく素直に考え抜けるかというような「思考力」のほうであろうと、なぞペーを考案しました。同時に花まる学習会も立ち上げたので、当初の数年間には自転車操業。常に新しい問題を作りながら教室に向かうという日々でした。

思いつきは尽きません。最初はメガ思考力ペーパー作戦というのか、山ほどの問題を配って「これをやれば頭がよくなりますから」と伝えていたのですが、失敗。思考力

問題を、親、特にお母さんとやると、困ったり手が止まったりしているわが子に対して、愛あればこそキレて感情的になるかたが続出し、かえってこのような問題を子どもが嫌になる危険が判明したのです。そこで、「思考力問題は基本的に教室のなかでやりきる」と方向転換をしました。

他方、こういう問題が好きすぎて余力のある子もいて、家庭用なぞペーを販売したり、極めて思考力に優れた素質を持つ子向けに「レインボータイム」の問題群を用意したりして、どんな子が来てもその子なりにしっかりと伸ばす仕組みを構築しました。

また途中入社した川島慶は、後継者として素晴らしい問題を作成し続け、私に続いて算数オリンピックの問題群を作ったりしていたのですが、この世界が好きすぎて、「私はなぜペーを世界に届けます」と宣言して独立しました。「ThinkThink」や「WONDERBOX」という形で、思考力を鍛えるさまざまなサービスを現在も肅々と世界中に届けています。

さて途中で気づいたのは、なぜペーを解くだけではなく、「作る子は伸びる」という

事実でした。そもそも5〜6歳で複雑な迷路を頼まれるのでもなく手作りする子（だいたい男子）がいて、その子たちが高校生くらいになると最高度の数学力を持つ子になるという経験則をつかんだことが始まりです。

それから、多くの働きかけをしました。

ひとつは、知力育成系の講演会で「最もお金をかけずに最高の数理思考力が伸びる方法です」と言って、ごくごく簡単に家庭で1分で創作できるパズルの作り方を保護者のみなさまにお伝えしました。親子で創作の楽しさを体感してもらいたかったのです。その場では熱心にメモされるかたが大半でしたが、結論は「続かない」というものでした。紙と鉛筆さえあれば子を伸ばす最高最適問題作成の文化が醸成できるというのに、生活の段取りで精いっぱい親御さんたちに、そのちよつとした負担の増加は厳しかったのです。

そこで、算数オリンピック委員会に頼まれて「幼児期向けの思考力特化教室」であるアルゴクラブという教室を始めたときには、私はボードゲームが脳をすこぶる活性化させるという知見を得ていたので、メイソンを麻雀のような4人でのアルゴゲーム

新刊情報

『マンガでわかる！
10才までに頭をよくする1分おんどく』



高濱 正伸 監修
(永岡書店)

「マンガでわかる！10才までに」シリーズに、「おんどく」が登場！ぜんぶで366のおんどく文を掲載。1日1ページ、1年かけて取り組みます。おんどくは体を使って読み取ったことを表現するため、脳の働きを活性化させます。結果として、語彙力・読解力・記憶力・話す力・読む力・書く力などが総合的に伸びていきます。

『みんながんばってるのになんで世の中「問題だらけ」なの？ 知識ゼロからの社会課題入門』



安部 敏樹 著
(NewsPicks パブリッシング)

世の中には社会課題というものがある。例えば「子どもの虐待」だが、ニュースを見て「ひどいね」と嘆いて終わりという人が大半であろう。本書は、発達障がい、選択的夫婦別姓などの社会課題の背景にどのような問題が絡み合いつながっているかを、マンガを交えて平易な言葉の会話形式で教えてくれる。諸問題の解像度がグッと上がるであろう。親子で読んで話し合うのがおすすめである。

高濱の本棚

にして、一手一手について「なぜその手を
選んだのかの解説」をさせ、その解説に対
して議論するなど、知的躍動に満ちた空間
づくりを心掛けました。そして、家でやる
こととして「詰めアルゴ作成」を課題にし
たのです。一人3枚×4人の12枚のアルゴ
カードが並べられていて、うち4枚だけが
わかつている状態で、残りの伏せられた
カードも論理的に一枚ずつ確定できるよう
な問題を作ったというものです。宿題
ではなく任意にしたところ、多く作った子
たちは、紹介するのも嫌味なくらい、のち
に最上位の大学に進みました。そのなかで
最もたくさん問題を作った4人は、ちょ
うど執筆していた『小3までに育てたい算
数脳』（エッセンシャル出版社）に「子ども
たちが作った問題」として掲載したのです
が、数年前の卒業生インタビューで紹介し
た開成中↓東大↓国家公務員のSくんもそ
のうちの一人でした。この問題作成の価値
の高さは次世代にも共有されていて、いま
もアルゴクラブでは多くの子が手作り問題
を提出しています。

また、20年ほど前、月に一度私自身が出
かけて、長野県青木村の青木小学校で、一
日かけて全学年に「思考力授業」をおこ
なっていました。月に一度の授業では真の
子どもの力量の伸びには限りがある、どれ
だけ不在の29日間に着々と伸ばせるかが勝

負だ。そして学校の先生の新しい負担を増
やすわけにはいかない……。いろいろな制
約のあるなかで私が選んだのが「手作りな
ぞべー」でした。すでにあるなぞべーのま
ねっことで良いので、問題を作ってきてもら
う。良い問題は、私が名前付きで活字化し
プリントにして学校全体で翌月解いてもら
う。すると、担任の先生の情熱によって差
が出たのですが、最も熱心に問題作成と提
出を促してくださった先生が担当する4年
生は、6年までずっと多くの問題を提出し
てくれ、最後は私もうなるようなオリジナ
ルなぞべーを作る子も出てくるくらいでし
た。そして、その学年は高校入試（その地
方に中学受験をする子はほぼ皆無です）に
おいて、前後の学年をはるかに上回る上位
校合格数を出したのです。この手法は、の
ちの公教育支援にも活かされ、佐賀県武雄
市の小学生たちも含めて作成された手作り
問題は『子どもたちが作った問題集こども
ン』（エッセンシャル出版社）として出版も
されました。

以上、作問がいかに子どもの知力育成に
良いかを紹介したのですが、今年度、教室
以外の時間を充実させてもらうための方策
として、「自由研究コンクール」だけでなく、
「作問コンテスト」も始めることにしまし
た。思考力育成という旗を掲げて始まった
花まる学習会。子どもたちを本当に骨太に
伸ばすには、家でいつも問題作成を遊びと

して楽しんでる習慣を作ることが大きな
力になります。どうぞ、親子で問題作成を
楽しみながら、良い問題ができたときには
応募してみてください。将来活字化してみ
んなに解いてもらう問題になるのも、大き
なやる気アップにつながりますよ。

花まる学習会 高濱正伸

さあ、
夏を楽しもう！

夏の企画！ 自由研究コンクール& 作問コンテストそして、 子育て川柳コンテストも はじめます！

夏休み、ご家族でぜひ
挑戦してください！
みなさんのご応募、
お待ちしております！

応募締切：10/31（金）19:00



子育て川柳
コンテスト



作問
コンテスト



花まるだより 2025年6月号
（令和7年6月15日発行）

編集・発行 株式会社こうゆう
花まる学習会
発行人 高濱 正伸
企画・編集 久慈 菜津紀
編集 金井 彩・清田 奈南
坂田 翔・高橋 奈穂
デザイン 春日 梨沙・西野 奈布子
印刷 アークランド株式会社

全国の花まる教室長、約150人をまるっと一年かけて高濱が直接インタビュー！ 高濱による他己紹介「タカタコ」で、みなさんの教室長を紹介します。
今年のテーマは、「私の極み」！ 本気で挑んだこと、情熱をもって取り組んだことから、教室長一人ひとりを深掘りしちゃいます。サマースクールや
雪国スクールで会ったリーダーたちも探してみてくださいね！



自由研究コンクール 2025

32年前、花まる学習会は「メシが食える大人」に育てることを目指して、計算のような作業のみの訓練に時間を費やすのではなく、「地頭の良さ・思考力」こそを伸ばそうと、なぜペーや野外体験を柱にスタートしました。

しかし、長年子どもたちの育ちを見るなかで、「やるべきことをやる力（毎日定刻に宿題を済ませられる、約束や決めたことを守れる等）」も、入試突破はもちろん社会に出てからも大きな力になることに気づき、毎日決まった時間にやる書き写しや計算の宿題、漢字力の定着を測るテストなども加えました。

そして近年、さらに一つの気づきがありました。これからの時代は、「ハカセ力」とも呼ぶべき「一つのことをとことん研究調査したり探求したりする力」も、大きな「生きる力」の一つだということです。アカデミックな世界で本格的に研究に一生を賭けている大学の博士や研究所などの研究者はもちろん、一般社会のなかにも、さかなクン、「コテンラジオ」の深井龍之介さん、「YAMAP」の春山慶彦さんなどなど、一つのことを大好きで深掘りすることによって、生計を立てられる素敵な大人たちが次々生まれています。

今回始める「花まる自由研究コンクール」は、そんな深掘り力・探求力を磨き上げるために活かしてもらう機会です。誰がなんと言おうと大好きなことがあればそれは宝物です。その宝物をとことん研究してください。

研究対象の分野は、よくある生物や理科学的なものに限りません。電車、お城、切手、法律、歴史の偉人などなど、可能性は無限です。生活のなかの身近なちょっとした疑問を探求するのも大きなチャンスでしょう。たくさんのご応募をお待ちしています。



高濱 正伸

キミだけの研究をカタチにしよう！ 自由研究の基本のキ！

POINT 1 題名 (何の研究をしたの?)

キミの研究内容を一言で書こう！ 難しく考えすぎず、自分の言葉で大丈夫。読む人がわくわくするような題名をつけよう！

POINT 4 結果 (何がわかったの?)

記録したことを絵や図、言葉でかこう！ わかったことや気づいたことも書いてみてね。

POINT 2 動機 (なぜ研究したの?)

この研究にチャレンジしようと思った理由を書こう！ 自分の心を素直に見つめて書いてみてね。

POINT 5 考察 (なぜその結果になったの?)

その結果になった理由を考えて書こう。予想と結果が違っていたらその理由も考えてみよう。結果からだけではわからない部分は次の研究にも活かせるよ！

POINT 3 方法 (どうやって研究したの?)

この研究のやり方や使った道具を書こう！ 説明書だと思って書くといいよ。ほかの人がキミの研究をマネできるくらい詳しく書けるとバッチリ！

POINT 6 感想 (どんなことを思ったの?)

研究を通して感じたことや工夫したことを書こう！ 研究する前としたあとでは、自分にどんな変化が起きているかな？ 次に活かせることを書くことがさらに発展するよ！

概要

- 応募資格** 花まるグループに在籍する小学1年生～中学3年生
- 提出方法** データ送信もしくは郵送(返却不可)
- 提出規格** B4用紙1枚
- 提出締切** 10/31(金)19:00
- 評価基準** 着眼点、努力量、表現力



＼ 詳細・提出はこちら！ ＼





おめでとうコール

子どもたちの挑戦や頑張ろうとする気持ちを認め、おめでとうコールを贈ります。苦手な食べ物に挑戦したり、仲間と称え合ったりすることで、「自分是可以る!」「もっとやってみよう!」と挑戦する楽しさを実感できます。



花まるの夏をいっぱい楽しむために!
花まるサマースクールだからこそこの
ポイントをご紹介します。

※花まるの野外体験は、ハカンスやツアーではなく、「生きる力」を育むスクールです。



保護者アンケート

最近「反抗期の始まりかな?」と思うことがありましたが、お迎えに行くとき「めっちゃ楽しかった! ママ、行かせてくれてありがとう」と口にし、感激しました。食事の際の「おめでとうコール」を家でも再現しています。妹にいやなことを言われても受け流すことを同じ班の中学生の姿から学んだようです。



かけがえのない仲間

「はじめまして!」から、相手を知り、自分を知ってもらい、いつしかかけがえのない仲間。さまざまな人とかわる「ミニ社会」のなかで、初めての体験や出会いを楽しみ、喜びを見出していきます。



保護者アンケート

行くことが決まってからは、サマースクールに向けて、お風呂など、身のまわりのことを自分でやる練習を始めました。「行く前からサマースクールは始まっている!」という言葉に納得です。息子は、目をきらきらさせて帰ってきました! みんなで魚つかみをしたことや布団のたたみ方を学んだことを得意気に話したあと、「でも、ママがいなくて寂しかった」とぼつり。不安な思いを抱えて、我慢をしながらも、頑張ってきたんだと、なんだか一度むけたように感じます。



片づけ競争

テーマは、「来たときよりも美しく!」
他者に感謝する心、仲間と協力する心、考える力、工夫する力、どんなことも楽しむ力を育みます。競争形式で楽しみながら、感謝の気持ちを持って取り組みます。



花まる卒業生にインタビュー!

水島 千尋さん

花まる学習会：年中～小4
花まる野外体験の参加回数：8回



年長から、夏・冬のスクールに参加しました。参加している子と仲良くなれないと、3～4日間を楽しめない、だから初対面の子にも自分から話しかけるといことが身についたのが花まる野外体験でした。共同生活のなかでもめごとにも向き合う「ミニ社会」の経験は、いまでも役立っています。小1でサムライの国に参加しましたが、自分からあまりに行けず不完全燃焼。小4で最後に参加したサマースクールでサムライにリベンジし、「やりきった!」と思えたのがに残っています。これからはリーダーとして花まる野外体験にかかわっていけるのが楽しみです。



表彰式

最終日のメインイベント!
みんなでそれぞれのチームの頑張りを称え合います。
参加記念の缶バッジもプレゼント!



MVP

まわりの子を支えたり、率先して挑戦したりしながら、その子らしく花まるサマースクールを全力で楽し抜いた子に贈られる特別賞です。



こんげつ

今月のレインボータイム

【折り紙重ね】

あか → あお → みどり (→ き) の順に折り紙を貼って正方形を作りました。

すべての折り紙が一部は見えるように重ねて貼っていますが、一枚だけサイズや形の違うものがあります。

見つけて○をつけましょう。



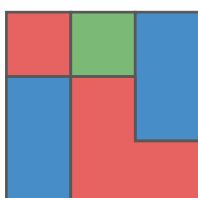
解答は
「ずいぶん」

みずぐち れい はな がくしゅうかい
出題：水口 玲 (花まる学習会)
(しえふ)

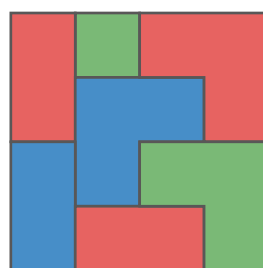
レベル1



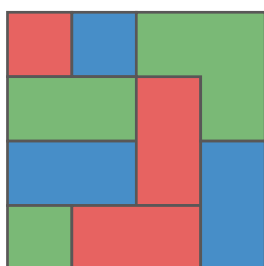
レベル5



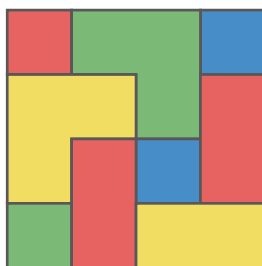
レベル20



レベル30



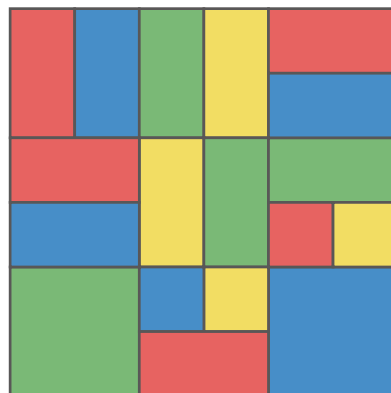
レベル50



レベル70

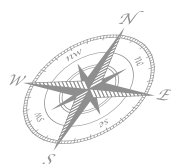


レベル90



今どうしてる？

卒業生物語



花まる学習会・スクールFC卒業生のその後に迫ります。
第29弾は、スポーツに打ち込み医学部へと進んだ
伝説の卒業生にインタビュー！

ようこそ先輩!!



塩澤 好成さん

【花まる学習会】新松戸幼稚園教室(小1~3)・新松戸さくら教室(小6)
*担当教室長:高濱正伸、相澤めぐみ、小林彩加 ほか
【進路】公立中学校→渋谷教育学園幕張高等学校→群馬大学
【現在】大学生(医学部医学科)

高濱 好成はずっとサッカー一筋だったけれど、高校三年生で思い立って医学部を目指すことにしたんだよね。

塩澤 いまは小児科医を目指して大学で学んでいます。

高 スポーツに打ち込んで得たものや切り拓いてきた道、詳しく聞かせてよ。

■花まるでの思い出

塩 花まるの授業、よく覚えています。あさがおでは、褒められるのが嬉しくて一生懸命背筋を伸ばしていました。サボテンのおかげで手足を動かすように自在に四則演算ができるようになったので、中学以降の数学でもつまずきませんでした。一番心に残っているのはなぞべーです。うなって考える経験を積むこ

とができたというか…考える力が確実に養われたと思います。

高 おお、名言が出たな。なぞべーはまさに、やらされ感なく考えることに没頭できるように作った教材だよ。キューブキューブは覚えている？

塩 もちろん覚えています。キューブキューブも好きでしたね。

高 さすがの記憶力。思いっきり楽しんで実力を伸ばしたんだね。

■サッカーに没頭した日々

高 サマースクールに参加できないほどサッカー漬けだった好成だけれど、いつ頃まで続けていたの？

塩 小学生時代は少年団、中学生時代は地元のクラブチームで続け、スポーツ推薦で渋幕へ進学し、サッカー部で高校三年生の10月まで続けました。

高 ずっと選手として試合に出ていたの？

塩 はい、高校時代はボランチを担っていました。

高 全体を見渡すのが得意なのか。かっこいいなあ。

塩 体力はもちろん、先輩たちの厳しい指導の下でやり抜く力を鍛えられたと思います。高 それこそスポーツ一つやり込んだり、部

活に力を注いだりすることの醍醐味だよ。社会に出てからも役立つ大切な力を培ったね。

■医学部への道

高 高校入試はスポーツ推薦で渋幕へ、というところがすごいんだよね。勉強も相当頑張っていたのでは？

塩 文武両道なので、まずは学力面で飾にかけられます。花まるで自学の力を鍛えていただいたので、中学では学年で10位以内をキープできていました。

高 おお、それで狭き門を突破できたのか。高校時代は？

塩 学年で下から3番目くらいでした(笑)

高 「逆転するのが楽しいんだよ」と言いながら野球と遊びに打ち込んで3浪した俺と似ているな(笑)

塩 先生からスポーツ推薦の話もいただいたのですが、高校三年生の8月に医学部志望に変えました。

高 医学部への道はそこから始まったのか。現役時代はとこまで力を伸ばしたの？

塩 映像授業の予備校に通いながら参考書を読みあさり試行錯誤した結果、共通テストで7割くらいでした。

高 あと一步のところまで。すごいな。

塩 翌年は一般入試の数学で失敗してしまい、2浪して合格しました。

高 浪人時代もしっかり力をつけたんだな。

■これからのこと

高 スポーツはいまも続けているの？

塩 浪人時代は何もできず、サッカーはもうお腹いっぱいなので…大学ではゴルフに挑戦しようと思っています。

高 ゴルフもいいよね。一緒にやろうよ。小児科医は体力が要るし子どもが好きでないとできないから、好成にぴったりだね。一緒にゴルフをするのも、好成が医者としてひとり立ちするのも、本当に楽しみだよ。応援しています！

塩 ありがとうございます！



これまでの卒業生物語はこちら！





飛び込み

海への飛び込み。

6年生の子どもたちと、それに負けないジャンプを見せる赤いシャツの高濱先生。
還暦を超えても、全力で遊び尽くす。



原爆ドーム

「高濱先生と行く修学旅行」で訪れた原爆ドーム。
当時の体験談を聞き「恨みは引き継がない」
という話に大人も涙。
自然にも学び、歴史にも学ぶ。

無人島

花まる子ども冒険島のいま

これまでの開拓の歴史とたくさんの思い出が詰まった花まる子ども冒険島。島での様子を記録した写真を花まるだよりでもお届けします。

コメント：橋本一馬（職人）



浜辺でのひととき

海の遊びに疲れたら、そのまま砂の上にごろん。
いつでも。どこでも。

海洋ゴミ拾い

朝のゴミ拾い。

我々のゴミは、我々のところに還ります。
遊び続けるには、守り続けなくてはけません。



ターザン

山の中で見つけた蔓で遊ぶ安全を確かめるカトパン（無人島責任者）。

安全確認と称して先に遊ぶのは大人の特権。
「遊ぶ子どもを見ている大人」ではなく、
「子どもより遊ぶ大人」を見て子どもが育つ。



高濱 正伸

花まる学習会代表。1959年熊本県人吉市生まれ。
「メシが食える大人に育てる」を理念に花まる学習会を設立して32年。子育てには、勉強以外にも「母の安心」と「外遊び」が不可欠と考え、全国各地で行う講演会は年間100回を超える。また、夏休みに5000人以上の子どもたちを野外体験に連れて行く「サマースクール」を毎年開催。2020年、安芸津の沖10kmにある無人島（来島）にめぐり合い、究極の野外体験フィールドとして運営を開始。

無人島の
最新情報は
こちら！





ンマーイ

自分で炊いたごはんを一口。
家のごはんでは味わえないおいしさ。
米も水も変わらない。変わったのは何だろう？
このあと、魂は無事に戻ってきました。



カワハギ

釣り上げた見事なカワハギ。
なぜカワハギという名前なのかは、
このあと自分の目で確かめられます。



クラゲより
クラゲからはこう見えるかもしれない。
何か一言。
「私は食べられません」

ドラム缶風呂

いつもの仲良し3人組で入浴。
に見えますが、みんなこの旅での初対面です。
これも「メシが食える力」。



日の出

昇り出た朝日を目にして、言葉を失う。
ただ見る。
ただそれだけの時間が、ここにはある。



涙

言葉とともに、涙があふれる。
言葉になった何かと、涙になった何かと、
それを受け止めてくれる仲間たち。



無人島で
キミの挑戦を
待っているよ！
by カトパン

ゲームや動画視聴の時間は決めているのに、
やめる時間になっても聞かない…

自分の思い通りにいかないと、
すぐにイライラ

このままゲームばかりに
なってしまったらどうしよう…



Dr. カニーの
おうち
メンタル
ケア

そんなふうに、心配になってしまうこと、ありますよね。
最近「ゲームとの付き合い方」に悩まれている方が多いかもしれません。
今回は、精神科医であり、認知行動療法や感情教育の専門家でもある立場から、
親子で笑顔になれるヒントをお届けします。

かに ま あや こ
蟹江 絢子

東京の大学病院にて児童精神科医として
臨床に携わる傍ら、妊娠やアスリート、
神経発達症、精神疾患を対象とした認知
行動療法の研究を行う。VRやアプリを活用
した認知行動療法のプロダクト開発にも
取り組み、精神医学・心理学の啓蒙活
動を一般の方や教育界向けに展開。二
児の母としての経験も活かし、親としての
目線で日々の生活や子育てに役立つ情
報を発信中。



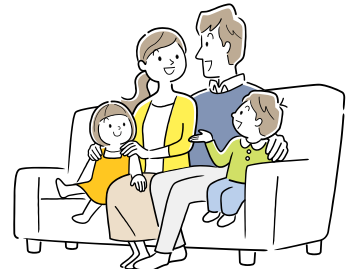
まずは「なぜゲームをしているのかな？」を見つめてみましょう

ただ「楽しいからやっている」のなら、そこまで心配はいらないかもしれません。でも……
「学校でいやなことがあってモヤモヤしている」
「気持ちを言葉にできず、ゲームでごまかしている」
「なんとなく寂しい、つまらない……」
そんな思いを抱えているお子さんもいます。もしかしたら、ゲームが「心の逃げ場」になっているの
かもしれません。そして実は…
親にとっても「ゲーム中は静かで助かる～」という“落ち着き時間”になっていることも。まずは親子
で「ゲームの意味」を、そっと見つめ直してみてくださいね。



大切なのは、「ゲームをしていない時間」を楽しくすること！

「ゲームの時間を減らしたい」と思ったとき、意外と忘れがちなのがこのポイントです。
たとえば、
☒ 家族と一緒にごはんを作る
☒ 一緒におやつタイム
☒ お手伝いをお願いして、たっぷり褒める
☒ ボードゲームや外遊びで大笑い など
 「ゲーム以外にも楽しい時間がある！」と実感できると、自然とゲームの時間は減っていくものです。
 少しにぎやかでも、そんなひとときこそ、子どもたちの心に残りますよ。



「やめる力」は、 練習で身につくスキル！

実は、「やめる」こともスキルなんです。大人だって、好きなドラマ
鑑賞を途中でやめるのって大変ですよ（笑）。だからこそ、お子
さんと一緒に「どうすればやめやすくなるか？」を考えてみましょう。
たとえば、
☒ 「18:45 になったら一度セーブしよう」
☒ 「次のステージが長そうなら始めないでおこう」 など
 あらかじめ「やめる流れ」を決めておくと、スムーズに切り替えられ
るようになります。

イライラしたときは、 「気持ちを言葉に」してみましょう

うまくいかないときに怒ってしまうことは、誰にでもあり
ますよね。そんなときは、まずお子さんの気持ちに寄り添っ
てみてください。
 「イライラしたんだね」
 「それは悔しかったね」
 気持ちを言葉にすると、脳の“前頭葉”が働いて、感情が少
しずつ落ち着いてきます。そのうえで「どんな気持ちだっ
た？」と聞いてあげると、自分の感情を整理する力も育っ
ていきますよ。

つい言いがちな“脅し言葉”は、 ぐっとガマン！

「そんなにゲームばかりしていたらバカになるよ！」
 「このままだと受験に落ちるよ！」
 ……つい言いたくなってしまうこと、ありますよね。
 でもここはグッとこらえて、ポジティブな未来を伝えてみてください。
 「勉強の時間が増えたと、わかることも増えて楽しくなるかも！」
 「体を鍛えたら、サッカーがもっと上手になるよ！」
 「キャンプに行ったら、めちゃくちゃ楽しいよね！」
 “ゲームをしていない時間”がワクワクする未来につながっている、そんな言葉を
届けてみましょう。

最後に

ゲームは、いまの子どもたちにとっては“遊び
の一部”であり、時には“心の避難所”にもな
ります。だからこそ、「ゲームをしていない時
間」を、家族で育てる宝物にしていけたら素敵
ですね。焦らず、怒らず、笑顔で少しずつ。お
子さんの「心のエネルギー」が満たされていく
ようなかかわりを、親子でゆっくり育てていき
ましょう。

こころと頭を
同時に伸ばす
幼児期の子育て

Rinコラム

69

ちゃんと、
自分でたどりつく

ピアノの教室に行くのに、楽譜を抜きとって、かわりに画用紙とクレヨンを準備していく子どもだった私に、母はピアノをやめさせるかわりに造形教室を探してくれました。

描いたり作ったりすることが大好きでした。手を使って何かを創ることは、息をするのと同じくらいに自然で当たり前のことで、それを職業にしようと思ったことは一度もありませんでした。それは内面的で、日記のようなく、とてもプライベートな営みであったからです。

言葉を使わなくても、自分の内面に深く潜り、無心になってただ自分の好きに向かい合う。没頭しているうちに、心の中の何かが浄化されていく。

「それがなんの役に立つのか」と問われれば、なんの役にも立たないように見えることが、その人にとっては当たり前に、そしてとても大切な役割を果たしていることもあるのです。

母は私がどんな学問を学んでいるかについて尋ねることはありませんでしたが、それを人生で

何に役立てるべきかについて問うことはありませんでした。「学びはその人の内面を豊かにするもの」きつとそう信じていたのだと思います。この考え方が、私の人生における羅針盤になったのだと思います。

「この子にとってどちらのほうが可能性があるのでしょうか」

「どちらを優先すべきでしょうか」
少し子どもの発達について知識がある人は、幼少期の教育がいかに重要かを理解しているものです。だからこそ、多くの大人は、限られたこの時期に少しでも能力を伸ばしてあげたい、情熱を注げる対象を見つけ、それができるだけ育んであげたいと願います。その気持ちはとてもよくわかります。

ただ、何かを学んだからには、それを使って結果を出さなければならぬ——そんなふうに、「かけた時間やコストには見返りが必要だ」と考えてしまっている人が、思いのほか多いように感じます。まるで目的地に最短ルートでたどり着くことが最も重要だと言わんばかりに。

ひるがえって子どもたちの世界はどうでしょう。遊びに意味や目的などはなく、その子の興味関心に沿って心と体が躍動している。そこには夢中と没頭・緊張と解放があり、試行錯誤にあふれ、さらに達成感があります。自分らしさは意識せずとも自然とあふれ出てくるのです。

「この子にとってどちらがいいか」と、子育てに“コスパ”を求める大人も、「いますぐ一生をかける仕事を見つけなければ」と焦る学生たちも、かつてはみな、そんな子どもだったはずです。

でも、人生のおもしろさは、ふとした寄り道のなかにあることが多いのではないのでしょうか。最短で目的地に着くことが大事なら、道のりは短いほうがいい。でも、旅そのものが目的なら、その道中を味わうことこそが本当の豊かさになるのです。

どの子にも、秘めたタネがあって、その芽は必ず花を咲かせるのです。

「最も自分らしく生きていくこと」が、自分の望む仕事を生み出していくことにつながる。人が、その人自身になることを極めていくと、必ず人の役に立つことができるのです。

だから、「どちらを優先すべきか」はどちらでも構わないのでしょうか。きつとその子が行きたいところに、最後は行きつきませう。

Rin (井岡由実)

Atelier for KID's



7/13(日) 10:30～12:00

【対面クラス】 シャボン玉アート

対象 年長～中学生

定員 30名(予定)(お茶の水花まるラウンジ)

参加費 1名3,850円(税込)

申込締切 7/2(水)19:00

<https://www.hanamargroup.jp/art-edu/news.php>

おうちアトリエコース

素材セットとおたよりがご自宅に届き、「Rinせんせいがつくってみたよ動画」を見て、お好きなタイミングで制作をします。

Zoom(授業日の午後14:00～)またはLINE公式アカウントのやりとりにて、鑑賞会も行います。3年生以上推奨。

詳しくはHPをご覧ください。

参加費：1名3,300円(送料・税込)

申込締切：7/2(水)19:00



お申し込みはこちら！

全国から
参加可能！

今日のARTレシビ

『シャボン玉アート』

今回は夏の遊びにぴったりの工作。色をつけたシャボン玉を紙に吹きつけることで、偶発的にできあがる創作レシビです。吹く力加減、絵の具の混ぜ具合、ストローの大きさ選びと、工夫のしどころが満載です。屋外やお風呂での制作もおススメですよ。教室でやりたい人は7月のAtelier for KID'sへ！

<https://youtu.be/yga0tuQ1yUc>

じゅんじゅするもの

・シャボン玉液 ・絵の具 ・ストロー
・カップ ・紙 ・下に敷くもの



つくり方を
動画で
見てみよう

中2のときに父を事故で亡くしました。未亡子でかわいがられていたこともあり、言葉にできない深い哀しみを感じたのですが、同時に「人は必ず死ぬ」「いまを一生懸命生きなければ」と痛感させられました。その後の人生でも「やらされているとき」はむなしく、逆に主体的にのめり込んでいるときが楽しいのだと信じています。フリースクール「花まる All Inclusive School (AIS)」で子どもたちと触れ合うことが楽しくて仕方ないです。| 小川コメディ渡太



勝谷 里美

花まる学習会の教室長を担当しながら、花まる学習会や公立小学校向けの教材開発や、書籍出版に携わる。現在は、小5・小3・年少の母として子育てに奮闘中。著書に『東大脳ドリルこくこ伝える力編』『東大脳ドリルかんじ初級』『東大脳ドリルさんずう初級』（学研プラス）ほか



「親の“本気遊び”×きょうだいげんか」

先日、花まる学習会の年中・年長コース授業の研修で「指導者も子どもと同じ目線で本気で楽しむ姿勢が大切」という話が出ました。そのとき、ふと「これ、きょうだいげんかにも応用できるかも!」と思いました。

最近わが家では、年少で末っ子の次女と小3長男のぶつかり合いが絶えません。「使いたいおもちゃを貸してくれない」「作ったものを壊された」など、原因は些細なことばかり。これまでは、①もめごとはこやし——見守る（仲直りは促す）②空間を分けて、それぞれが安心して遊べるようにする

といった対応をしてきましたが、今回、新たな選択肢として、「親がその場に入り、本気で遊ぶ姿を見せる」ことをやってみたのです。「楽しさ」や「おもしろさ」が場に投入されれば、自然と子どもたちの気持ちはそちらに向かうのでは? と思ったからです。

結果は……見事に大成功!

幼児期の子どもの性質「忘れっぽい」こともあり、自分たちがなぜもめていたかなんですぐに忘れて、大人の「本気の遊び」にぐいぐい引き込まれていきました。

親にエネルギーの余裕があるとき限定ではありますが、「親と一緒に本気で遊ぶ」というのは、思いのほか効果的なきょうだいげんか対応でした。

「耳栓」

長男は、夕食後（というか寝る直前）にリビングで宿題を始めます。当然、妹の遊ぶ声が気になり、「うるさい! 静かにして!」と怒鳴る。それに対し、私は「リビングはみんなの場所なんだから仕方ない。気になるなら、妹が保育園から帰ってくる前にやればよかったの」と注意する。結局、長男はいじけながら宿題をする……という負のループが続いていました。

「なんとかしたいなあ」と考えていたとき、ふと「耳栓」を思いつきました。飛行機用としての購入を検討していたのですが、「宿題のときに使ってもいいかも?」と試してみたところ、大正解! 妹の声が気にならなくなり、集中できるようになりました。

（割とシンプルな解決策を、どうしてもっと早く思い浮かばなかったのか）と悔しくなったのですが、その理由を深掘りしてみると、「相手の変化を期待しすぎて、自分の視野を狭めていたかも」ということに気づきました。私は「長男がもっと早く宿題に取りかかれればこの問題は解決する」と決めつけ、ほかの選択肢を考えようとしていなかったのかもかもしれません。

人を変えようとするのではなく、もっとフラットに問題を分析したうえで、こちらが創意工夫することが大切な、ないものねだりをすると選択肢が狭まるな——そんな気づきを得たできごとでした。

花まる学習会 勝谷里美



『ジャニー
女の子とまほうのマーカ』
アーロン・ベッカー作
(講談社)

文字のない絵本。三部作。主人公の女の子が、絵本の中を冒険していきます。ひとりて想像をめぐらせながら読むのも楽しいのですが、親子で読むときは、ぜひたくさん会話を重ねてみてください! “親子で本気で遊ぶ”のに、おすすめの一冊です。



『生活や身のまわりから学ぶ
マンガでたのしいおうち理科』

江上修 著
倉田けい マンガ
(KADOKAWA)

親子で学べる参考書。花まる学習会の進学塾部門スクールFC江上の著書! 「理科」は、実は日常のフシギ&なぞ現象に深いつながりのある科目。日常生活や身のまわりで発見した「なぜ?」「どうして?」から、マンガで楽しく理科の基礎の習得を目指します。親子で楽しみながら、学んでみてください。



調子に乗ってすみません

夫婦ともども花まるの学習会に勤務しているわが家。妻は産休・育休を経て時短勤務で職場復帰をしています。本人が一番やりたいことは授業。ただ、授業は夜まであるので現場への復帰は我慢してもらっていました。それが良い形で調整でき、この4月から教室長としても復帰。妻が教室の日は、保育園へのお迎え→夕食→入浴→寝かしつけと、夕方以降は子ども二人を私が見ます。

妻が教室へ復帰する初日。そわそわともワクワクともいえる気持ちでいました。担任の先生が出張で不在になるような、もしくは部活動で監督がいけない日のような。今日はパパが楽しく平和に決めてやるぜ、とちよっと浮かれ気分分17時頃に保育園へお迎えに行きました。遊びたい



盛りの3歳の娘は案の定「公園へ行きたい！」と言うので、1歳の息子も連れて公園へ。ひとしきり遊んで「さて帰ろうか」というタイミングで「水遊びをしたい」と言いはじめます。「じゃあ今日はごはんの前にお風呂に入ろう！ お風呂で水遊びしよう！」と提案。「帰ってお風呂で遊ぶ！」と、駄々をこねることなく帰宅。そのまま砂場遊びセットのじょうろを両手に弟と嬉々として風呂場へ。いつも発生する「もう暗くなるから家に帰るよ」「まだ明るい。まだ遊ぶ」とか「お風呂入るよ」「まだ遊ぶ。あとで」などといった、親からすれば不毛と言いたくなるやりとりが一切なく帰宅から入浴まで終わったことに気持ち良さを感じました。

18時半の時点で、あとはごはんを食べ歯を磨くだけ。お風呂で水遊びができた二人は上機嫌で夕食も気持ちよく食べ終え、息子は遊び疲れたのか19時半前には自ら寝室へ行ってすぐに寝息を立て、娘も20時頃には眠りにつきました。その後、妻から「大丈夫だった？ 二人とも寝た？」とLINEがきました。「何も問題なく、二人とも20時には寝たよ」と返しました。「何も問題なく」には、安心させ今後も気兼ねなく外に出ていいよ、という思いが大半。でも、とてもスムーズに就寝まで進んだことを誇らしげに思うところもありました。

そんな調子で2週目、3週目と進んだ頃、二つの出来事がありました。一つ目

は妻の本心を知ったこと。

「いや、すごい！ でもね、少し複雑になる……。『ちよっとは苦労しろよ！』みたいな、黒い気持ちがある(笑)」というか、3歳と1歳になったいまは比較的確ち着いているからスムーズにいっただけ。ちよっと前はイヤイヤ期だったしもうちよっと大変だったよ？ もうちよっと経てば、息子はイヤイヤ期だし、絶対めっちゃ大変になるからね！」

と言われました。これまた子育てのリアルをわかっていなかったと反省しつつ、これからは「今日は全然ごはんを食べなくてイライラしてしまった」「寝かしつけるのが21時になってしまった」とでも言うのかな、嘘も方便だな、なんて調子に乗った考えも浮かびました。

しかしそんな考えはすぐに二つ目の出来事によってかき消されました。

ちょうどその週、妻が夕方以降いない日が二日続きました。二日目の夕方、こちらの提案に一切乗ってこない娘。結局18時頃まで公園で遊び、帰って夕食を食べていると「これ食べたくない」のオンパレードに「もうお腹いっぱい。デザート食べたい」という言葉まで。こちらが何を言っても聞かえていないふりをし、自分の主張だけ訴えてきます。15分、20分と一向に食事が進まない状態に「もう勝手にすれば。一人でお風呂に入ってきて一人で寝て」という言葉がごく自然に出てきました。が、ハッ！ としました。「う

わ、これ妻がよく言っているやつ……。』ではんをテキパキ食べないぐらいでそんなにイライラなくても」って思っているやつ……」

大いに反省。週一回、数回うまいっただけで調子に乗っていました。ビギナーズラックであり、考え方を改めるべきだと。妻が苛立つと「あ、まただ」と思いがちですが、うまいっっている日も当然たくさんあるわけです。私の知らないところで。

そう思ってしまうのは、私のなかで妻がうまくいくことは「普通のこと」になっってしまったから。一方で、私の場合はそもそも機会が少なかったのだ。「大丈夫かな？」と思われているだろうし、それゆえ大丈夫だったときに「おおっ！」となる。機会が少ないことがアドバンテージに。これはずるいですね……。でも、もうそれもここまで。これからうまくいかなさにもたくさん出会うのは目に見えています。嘘も方便、なんて考えたことの罰が当たるくらいに。

百発百中うまくいくようになる日が来たときには、ちよっと調子に乗ろうかなと思います。

花まる学習会 榎原 悠司



～「へんてこワールド」へ
ようこそ！～



『へんてこもりにいこうよ』

たかどの ほろこ さく え
高樓 方子 作・絵
(偕成社)

そらいろようちえん なかま しにんぐみ——アキ
オ、ケケコ、ブンタ、ノンコは「へん
てこもり」へ遊びに行き、動物しりと
りを始めます。すると、なぜかしりと
りで出てきた動物たちが姿を現し、ついにはとてもとても
おかしいキャラクターも次々と現れて……。『十一月の扉』
や『時計坂の家』などのYAでも評価が高い作者が、と
にかく子どもたちを楽しませようと生み出したへんてこス
トーリーをお楽しみに！



『チョコレート工場の秘密』

ロアルド・ダール 作
クエンティン・ブレイク 絵
柳瀬 尚紀 訳
(評論社)

まず 貧しい少年チャーリーは、幸運にも
ウィリー・ワンカ氏の「世界一の
チョコレート工場」の黄金切符が当たり、工場の見学に行
けることに。しかし工場の中に広がっていたのは、ワンカ
氏が作り上げた奇想天外な世界でした——。工場の中で起
こる不思議でおもしろく、でもちょっと怖い出来事に加え、
「やり過ぎでしょ！？」と思わずつつこみたくなるような、
「問題児」たちに下される罰の数々——。ダール特有のブラッ
クユーモアが満載の作品。映画とあわせて是非。



『不思議な男』

ジェラルディン・マコックラン 著
金原 瑞人 訳
佐竹 美保 絵
(偕成社)

エイルサが図書館で出会った男は、そ
の翌日からエイルサの母親の宮む古
道具店で働くことに。その不思議な男「MMC」は、数々
の古道具にまつわる物語を語り始め、しだいに客やエイル
サ親子は引きこまれていきますが……。男の語る不思議な
物語とともに最後のどんでん返しが鮮烈な、一読忘れがた
いストーリー。この本の終わり方を、あなたはどうか解釈す
るでしょうか？



『ぎょうざがいなくなり さがしています』

たまだ みちこ さく
玉田 美知子 作
(講談社)

「ほんじつ ごご2じごろ おおば
まち になやまの りょうざが い
なくなり さがしています。とく
ちょうは……」放送を聞いたとしお君はびっくりして、一体
ぎょうざに何があったのか、あれこれと想像を巡らせます。
ふるさとに帰った？ 修行の旅に出た？ それとも——。
各ページのいたるところにぎょうざに関連するものが描か
れているなど、とにかく遊び心にあふれた一冊です。第17
回 MOE 絵本屋さん大賞 2024 新人賞 部門1位。



『おきにいの しろいドレスをきて レストランにいきました』

わたなべとも さく
渡辺 朋 作
たかはしけい 絵
高島 那生 絵
(童心社)

一人の女の子が、お気に入りの白いドレスを着てレストラ
ンに行きます。でも席に着いて食事をしているとき、白い
ドレスにケチャップが「ぽとっ」と落ちてしまい……。そ
の後、「ががががーん」「げげげげーん」「ぞぞぞぞーん」な
どのインパクトのある擬音語がこれでもかと出てきて、や
がてまわりを巻きこんで奇想天外な展開になっていきます。
第29回日本絵本賞などを受賞した話題作。



小林 駿平
(スティーヴ)

花まる くら

あの夏の、あの一言が

「先生はどんなお子さんだったんですか？」面談をしていたときにいただいた質問です。

小学生の頃の記憶をたどると、よみがえってくるのは決まって夏の思い出ばかり。外でめいっぱい遊び尽くすことが好きだった私にとって、18時を過ぎても日が落ちず、遅い時間まで遊べたことも理由の一つかもしれません。

「学校に行きたくない——」

学校が大好きだった私ですが、小中学校生活のなかで、2回ほどそう思った時期がありました。五、六年生の夏です。理由は一つ、「水泳発表会」の存在です。私は水泳が大の苦手だったのです。ひよろひよろした体を誰かに見せることにも抵抗がありましたし、何を隠そう生粋のかなづ

ちだったのです。3メートルも泳げば息が上がり、苦しくなつてバタバタし、我慢できずに立ってしまいます。水のなかに入ると焦ってしまい、無駄な動きをして、どんどん体が沈んでいきます。「クロールのタイムを更新した！」「潜水で10メートルも泳げた！」と充実感をにじませる友達とは対照的に、「早く上がりたい……」「寒い……」そんな思いが頭をめぐっていました。

そんな私にさらに追い打ちをかけたのが「水泳発表会（授業参観）」です。夏休みになると、発表会に向けてラジオ体操のように毎日小学校のプールが開放され、自由に練習に参加できます。私にとっては気が進まない水泳の練習。それでも親切な友達が毎日笑顔で私の家に来ては「しゅんべいくん！学校のプールに行こう！」と誘ってきます。発表会で恥をかきたくないという思いもあり、渋々学校に行つては練習を重ねていました。

小中学校生活最後の水泳発表会のこと。「何としても25メートル泳ぎ切る」という目標を掲げました。そもそも六年生で25メートルを泳げない子はほとんどおらず、みんながタイムや泳ぎのフォームに目標を定めて取り組むなか、半ば開き直つて「……ぼくはいいんだ、25メートルを泳ぐんだ」と言い聞かせて、本番に臨みました。発表会当日。プールサイドには保護者

がずらつと並んでいます。そこには母の姿もありました。「なんで来るんだよ……」水泳が苦手なことを絶対に隠し通したいと思っていた私。当日の朝、「今日は1位を狙うよ！」と虚勢を張つて家を出たことを覚えています。それに対して母は「うん、うん、楽しみにしているね」と笑顔でうなずいていました。

もう逃げ場はありません。水中に飛び込み、無我夢中で泳ぎはじめました。25メートル先の壁を目指し、体を動かし続けます。集中力が研ぎ澄まされていたのでしよう、プールサイドを埋め尽くす友達や保護者の声は聞こえません。ただただ、水のなかの音だけが聞こえます。

「バン」。手が壁に当たりました。途中で一度も足をつけず、人生で初めて25メートルを泳ぎ切った瞬間でした。顔をあげるとまわりに友達の姿はありません。もしや、1位……？と喜んだのも束の間、すでに全員プールサイドに上がつて私一人を応援していました。泳ぎ切った達成感は一瞬にして消え去り、恥ずかしさが押し寄せてきます。みんなから遅れること10秒ほどでしょうか。全員に見守られて泳ぎ切ったことを知りました。小学六年生にとって、最後の一人になることほど恥ずかしいことはありません。

まわりを見ると、プールサイドで拍手をする母の姿が。駆け寄つてきて、母が

放った一言は意外なものでした。「やったね!! ついに最後まで泳ぎ切れたね。感動しちゃったよ……。カッコよかったね」

母が私が25メートル泳げないことを知っていたのです。毎日夏休みに友達と学校のプールに行き、こそこそと練習していることもすべてお見通しでした。私にとって、決して誰かと比べず、自分のあり方を認めてくれた母の言葉が心の支えになりました。泳げるようになったという事実をただ言葉にして喜んでくれたことが嬉しかったのでしよう。

夏休みが始まります。普段は見えないわが子の姿が見えるかもしれません。「ほかの誰でもない、ありのままのわが子」を認めて、言葉にしていたきたいなと思っています。

ひと夏の、ひと言が、お子さまの一生の支えになるかもしれません。

花まる学習会 小林駿平

花まるの
教室長を
紹介します!

Hanamaru Family 花まるファミリー

オンライン アルゴ …アルゴクラブ GONOU …GONOU 囲碁教室 FC …スクールFC Flos …フロス Ais …All Inclusive School

みんなの教室長も順番に紹介するよ。お楽しみに!



ジャガリン

いのうえ りょうた

井上 涼太

神奈川北 神奈川県



ゲオックス

かつら だ たくや

桂田 拓弥

関西 東京都



ひたみん

かわおか みほ

川岡 未歩

東京西 Ais 愛知県



ゆっけ

さ おとめ ゆうすけ

早乙女 優介

東京東 神奈川県



ぶじら

さとう のぶあき

佐藤 暢昭

埼玉 Flos FC 北海道



ばきお

つばきはら あおい

椿原 葵

中京 鳥取県



もくだん

はまもと かずみ

濱本 和美

神奈川北 広島県



しやんぱい

みずぐち かな

水口 加奈

埼玉 GONOU 東京都



やみ〜

みやさか たくや

宮阪 太久哉

東京南 千葉県



おんごろうも市

やまもと しほ

山本 志保

東京西 鳥根県



まんまん

たかはま まさのぶ

高濱 正伸

○○○ 熊本県

リーダーネーム
名前
所属
出身地

サマースクールや雪国スクールで会おうね!

6月の誕生花は ばら



器り性で映画なども大好きですが、音楽が一番でずっと好きです。中学生時代からギターも教則本を読んでマスターしたのですが、「CFGのスリーコード」等と記載があると饅呑みにせずに「なんでもなんこと言えるんだ」と考えてしまうタイプでした。The Beatlesの「While My Guitar Gently Weeps」を練習していてE7がAmにもAにもつなげられるんだと知って「見えた!」という気がして感動したことを覚えています。 | 山崎オータム隆